

【Connect Guard 機能】

ユーザーマニュアル

設定・操作ガイド

第 1 . 1 版

株式会社バルテック

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

目次

1. はじめに	3
1-1. Connect Guard 機能について.....	3
■推奨動作環境.....	3
■注意事項.....	3
1-2. ご利用までの手順.....	4
2. MOT/DX Server の設定	5
2-1. Connect Guard 機能を有効にする.....	5
3. クライアント PC (Windows) の設定・操作	7
3-1. Connect Guard Client アプリをインストールする.....	7
3-2. Connect Guard Client アプリを起動する.....	11
3-3. Connect Guard Client アプリを終了する.....	13
3-4. エラー画面一覧.....	14
3-5. 困ったときは.....	15
① Server サービスの停止画面で「キャンセル」を選択した場合.....	15
② アプリのダウンロード時に警告メッセージが表示された場合.....	17
4. クライアント PC (Mac) の設定・操作	21
4-1. Connect Guard Client アプリをインストールする.....	21
4-2. Connect Guard Client アプリを起動する.....	23
4-3. Connect Guard Client アプリを終了する.....	29
4-4. エラー画面一覧.....	31
5. 改訂履歴	32

1. はじめに

1-1. Connect Guard 機能について

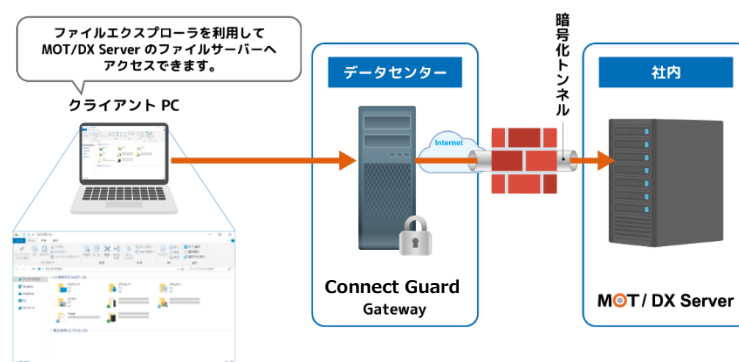
本書は、「MOT/DX Server」のオプション「Connect Guard 機能」について説明を記載いたします。

Connect Guard 機能とは、会社内で管理されている「MOT/DX Server」のフォルダに、会社以外の自宅や外出先からアクセスを可能にする機能です。

会社に出社している際と同じ操作感で、遠隔地からファイルサーバーを使用することができます。

<ご利用イメージ>

社内のみ限定されているファイルサーバーへのアクセスを Connect Guard 機能の活用により、お使いのファイルエクスプローラを利用して MOT/DX Server のファイルサーバーへ、遠隔地から安全にアクセスすることができます。



■推奨動作環境

項目	説明
PC 端末	Intel ベース 64 ビット版 CPU の Windows10、11 ※Intel 以外の CPU で動作する Windows PC や 32 ビット版 CPU の Windows PC では動作しません。 また、インターネット接続にプロキシサーバを経由する場合で、プロキシサーバの通過に認証が必要な上、Basic 認証以外の認証方式を利用しているような環境でも動作しません。
	MacOS 11 Big Sur 以降
ブラウザ	ConnectGuardClient アプリのダウンロード時に利用するブラウザは、任意のブラウザで構いません。

■注意事項

- ・ 本書に記載された内容は、予告なく変更されることがございます。
- ・ Connect Guard 機能をご利用になるためには、お申込みが必要となります。

1-2. ご利用までの手順

■ MOT/DX Server 側の利用手順

STEP.1

Connect Guard 機能のお申込みが完了後、「MOT/DX Server」の管理画面で、Connect Guard 機能を有効にする[接続]ボタンを押します。



STEP.2

Connect Guard の接続状態が、“接続中”の表示に切り替わったら、設定が完了です。

■ クライアント PC 側の利用手順

※クライアント PC の端末（Windows、Mac）に応じて、アプリのインストールを行ってください。

- ・ WindowsPC の場合：「[3. クライアント PC \(Windows\) の設定・操作](#)」ページをご参照ください。
- ・ MacPC の場合：「[4. クライアント PC \(Mac\) の設定・操作](#)」ページをご参照ください。

STEP.1

Connect Guard 機能をご利用になる PC に、Connect Guard Client アプリをインストールします。



STEP.2

インストールした Connect Guard Client アプリを起動し、「サーバ名」と、各ユーザーの「ログイン ID」・「パスワード」を入力し、ログインします。



STEP.3

MOT/DX Server にログインし、該当ユーザーにアクセス権限があるフォルダにアクセスすることができます。
※MacPC の場合は、ログイン時にアクセスするフォルダを指定します。

2. MOT/DX Server の設定

初めに、「MOT/DX Server」の管理画面で Connect Guard 機能を有効にし、クラウドサーバに接続する必要があります。

Connect Guard 機能は、MOT/DX Server とクラウドサーバ間の接続を維持し、その接続を使ってクライアント PC からクラウドサーバ経由で「MOT/DX Server」にアクセスする仕組みです。

このため、「MOT/DX Server」とクラウドサーバ間は常に接続されています。

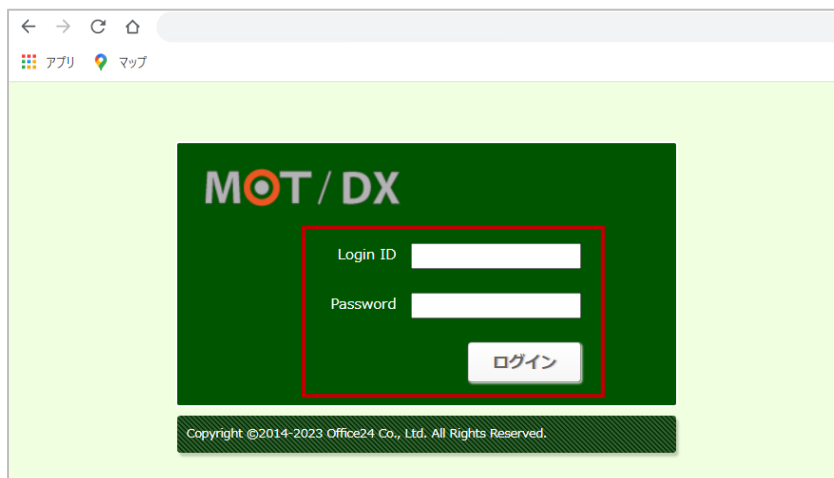
※「MOT/DX Server」の管理画面に関する詳細は、
『MOTDX Server_ユーザーマニュアル【管理者用】』をご参照ください。

2-1. Connect Guard 機能を有効にする

Connect Guard 機能をご利用になるためには、お申込みが必要です。
開通後に、以下の処理を行ってください。

(1) MOT/DX Server の管理画面にログインします。

ログイン URL は、『[http://\(サーバーのIPアドレス\)/](http://(サーバーのIPアドレス)/)』です。



(2) HOME 画面を表示し、「Connect Guard 接続状態」欄にある[接続]ボタンをクリックします。

保存先	全容量	空き容量	使用率	情報
本体	3.58TB	3.58TB	1%	
USB 1	---	---	---	接続されていません。
USB 2	---	---	---	接続されていません。
USB 3	---	---	---	接続されていません。
USB 4	---	---	---	接続されていません。

接続状態	未接続	自動接続OFF	接続
サーバ名			
バージョン	8.00.0008-build3		

(3) [接続]ボタンをクリック後、以下の状態になったら Connect Guard 機能の有効化は完了です。

①接続状態の表示が、“未接続”から“接続中”に切り替わったことをご確認ください。

- ・接続状態「未接続」：Connect Guard 機能が利用できない状態です。
- ・接続状態「接続中」：Connect Guard 機能が利用可能な状態です。

②自動接続が“OFF”から“ON”に切り替わったことをご確認ください。

(自動接続が“ON”の場合、MOT/DX Server 再起動時に、Connect Guard 機能が利用可能な状態になるよう自動的に接続します。そのため、自動接続は“ON”の状態でご利用ください。)

The screenshot shows the MOT/DX web interface. On the left is a navigation menu with items like HOME, ユーザー管理, ユーザー登録, グループ登録, ディスク管理, 文書管理設定, and メンテナンス. The main content area is titled 'ご利用状況' (Usage Status) and contains two sections: 'HDD接続状況' (HDD Connection Status) and 'Connect Guard接続状態' (Connect Guard Connection Status). The HDD section has a table with columns for '保存先' (Storage Destination), '全容量' (Total Capacity), '空き容量' (Free Capacity), '使用率' (Usage Rate), and '情報' (Information). The 'Connect Guard' section shows the current status as '接続中' (Connecting), with buttons for '自動接続ON' (Auto Connect ON) and '切断' (Disconnect). Red circles with numbers 1 and 2 highlight the '接続中' and '自動接続ON' buttons respectively.

保存先	全容量	空き容量	使用率	情報
本体	3.58TB	3.58TB	1%	
USB 1	---	---	---	接続されていません。
USB 2	---	---	---	接続されていません。
USB 3	---	---	---	接続されていません。
USB 4	---	---	---	接続されていません。

Connect Guard接続状態

接続状態: 接続中 自動接続ON 切断

サーバ名: [不明]

バージョン: 8.00.0008-build3

注意事項

注 1：Connect Guard 機能のお申込みが完了していない場合、[接続]ボタンをクリックしても何も動作しません。

注 2：[接続]ボタンクリック後、接続までに数秒から数十秒程度かかる場合がございます。接続までの間、[接続]ボタンのクリックを複数回行わないでください。

※複数回クリックすると、接続状態の表示が“接続中”に切り替わっても、自動接続が“OFF”のままで切り替わらない場合がございます。その場合は、[接続]ボタンを再度クリックして自動接続が“ON”の状態に切り替わったことをご確認ください。

注 3：ネットワーク設定を変更した場合は、[切断]ボタンをクリックして一度切断し、その後[接続]ボタンをクリックして再接続を行ってください。

また、一時的に Connect Guard 機能の利用を停止したい場合も、[切断]ボタンをクリックすることで、利用できない状態に切り替えることができます。

3. クライアント PC (Windows) の設定・操作

クライアント PC が Windows の場合、本項の手順でインストールを行ってください。

3-1. Connect Guard Client アプリをインストールする

本機能をご利用になる PC には、あらかじめ Connect Guard Client アプリがインストールされている必要があります。最新版のアプリをダウンロードし、インストール作業を行ってください。

※アプリのインストール完了後、Windows PC の再起動が必要となります。

(1) Connect Guard Client アプリを <https://connect-guard.swanstor.com/> からダウンロードします。

※[ダウンロード]をクリック後、警告メッセージが表示され、ダウンロードが進まない場合は、「[アプリのダウンロード時に警告メッセージが表示された場合](#)」ページをご参照ください。



※アプリはダウンロードしようとする環境にマッチした実行ファイルが自動選択されます。違うプラットフォームの実行ファイルをダウンロードしたい場合は、**[他のプラットフォームを表示]**をクリックしてください。クリックすると、**[Mac 版クライアントのダウンロード]**ボタンを表示します。

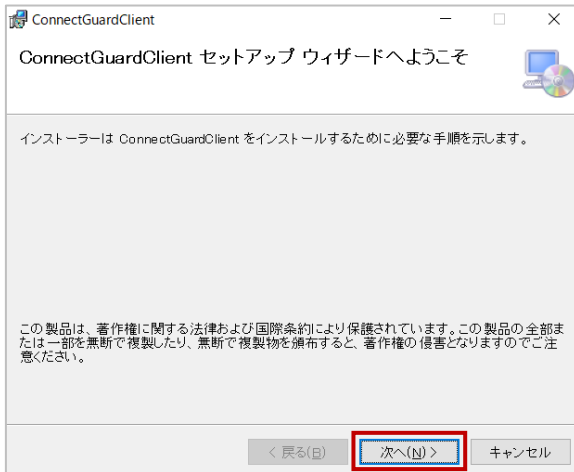
(2) 以下の画面が表示された場合は、「詳細情報」をクリックし、[実行]をクリックしてください。



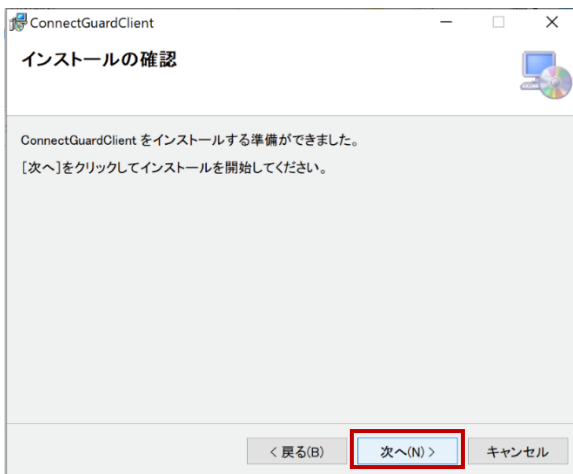
- (3) 本機能をご利用になるクライアント PC で、ダウンロードした ConnectGuardClient.msi を実行します。

名前	更新日時	種類
 ConnectGuardClient.msi	2023/08/10 8:25	Win

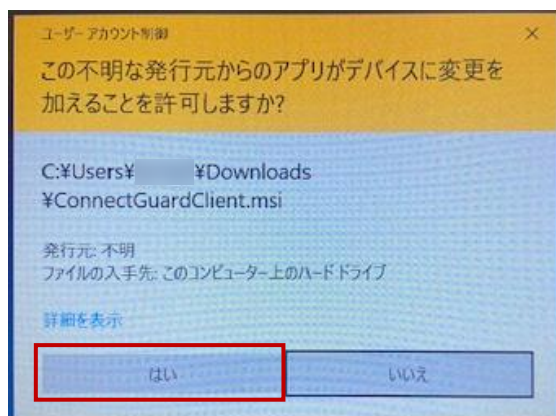
- (4) インストーラを実行後、以下のような画面を表示します。
インストール手続きを進める場合は、「次へ」を選択してください。

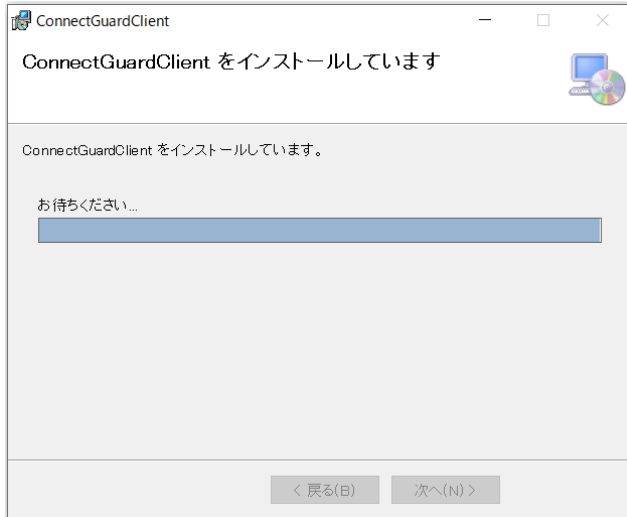


- (5) 「次へ」を選択しすると、インストールを開始します。

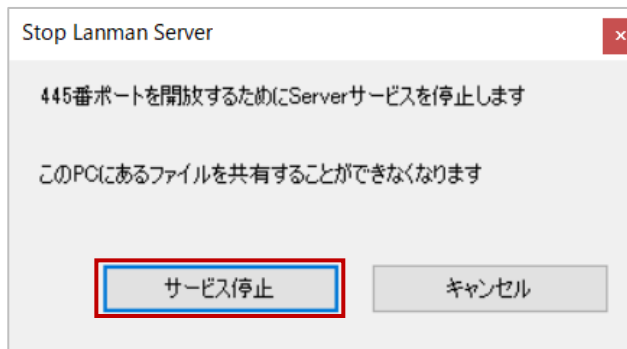


- (6) 以下のような画面を表示した場合、[はい]を選択して、インストール実行を進めてください。





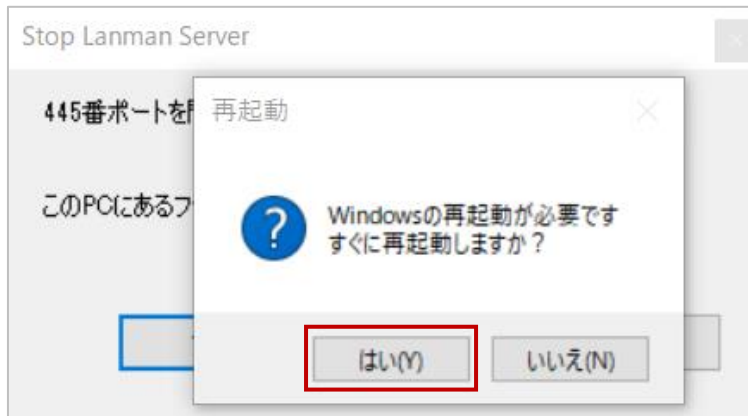
- (7) インストールの途中で、以下のウィンドウが表示されます。
Connect Guard 機能をご利用になる場合は、必ず「サービス停止」を選択してください。
※上項 (6) のインストール中画面の下に隠れて表示されている場合もありますので、
表示されない場合は、画面下をご確認ください。



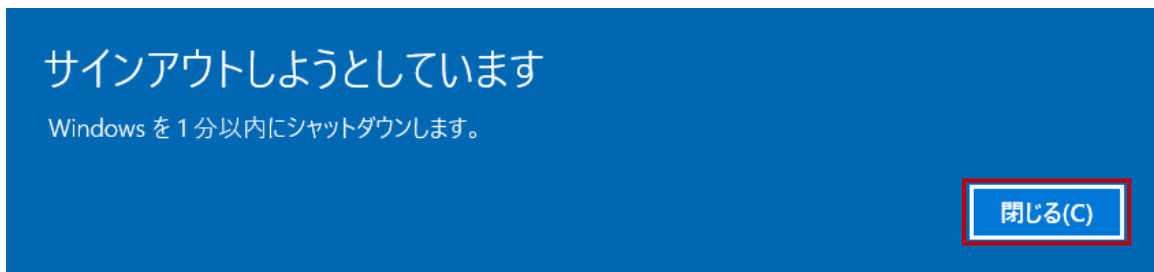
注意事項

- 注 1** : サービスを停止した場合、クライアント PC (Connect Guard 機能を利用する PC) は、ファイル共有のサーバになることができなくなります。
※Windows PC では、ファイル共有サーバの機能がデフォルトで有効になっている場合がありますが、通常この機能をクライアント PC で使うことはなく、「Connect Guard 機能」を利用しないとしても、セキュリティ上の観点からファイル共有サーバの機能は停止しておくことをお勧めいたします。
- 注 2** : 「サービス停止」「キャンセル」どちらを選択しても ConnectGuardClient のインストール自体は完了しますが、「キャンセル」を選択した場合、「Connect Guard 機能」は正常にご利用いただけません。
「キャンセル」を選択してしまった場合の対処方法は、「[Server サービスの停止画面で「キャンセル」を選択した場合](#)」ページをご参照ください。

- (8) 「サービス停止」を選択後、以下の画面が表示されます。
[はい]を選択し、再起動を行ってください。



- (9) Windows のバージョンによって、以下の画面が表示される場合がございます。
表示された場合は、[閉じる]をクリックし、Windows の再起動処理を続けてください。



3-2. Connect Guard Client アプリを起動する

(1) Windows を再起動後、Windows のメニューから「ConnectGuard Client」を起動します。

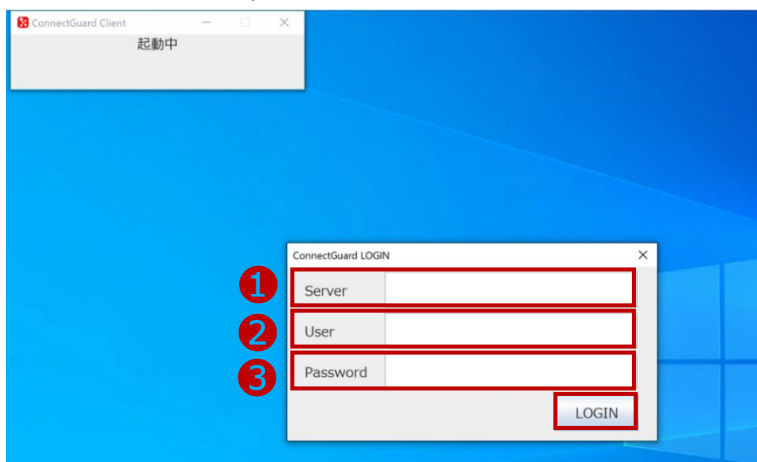


※初期起動時のみ、以下の画面が表示される場合がございます。[実行]をクリックし進めてください。



(2) 「ConnectGuard Client」を起動後、以下の「ConnectGuard LOGIN」画面を表示します。アカウント情報を入力し、[LOGIN]ボタンをクリックします。

- ① Server : MOT/DX Server の管理画面に記載の「サーバ名」を入力します。
- ② User : MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「ログイン ID」を入力します。
- ③ Password : MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「パスワード」を入力します。

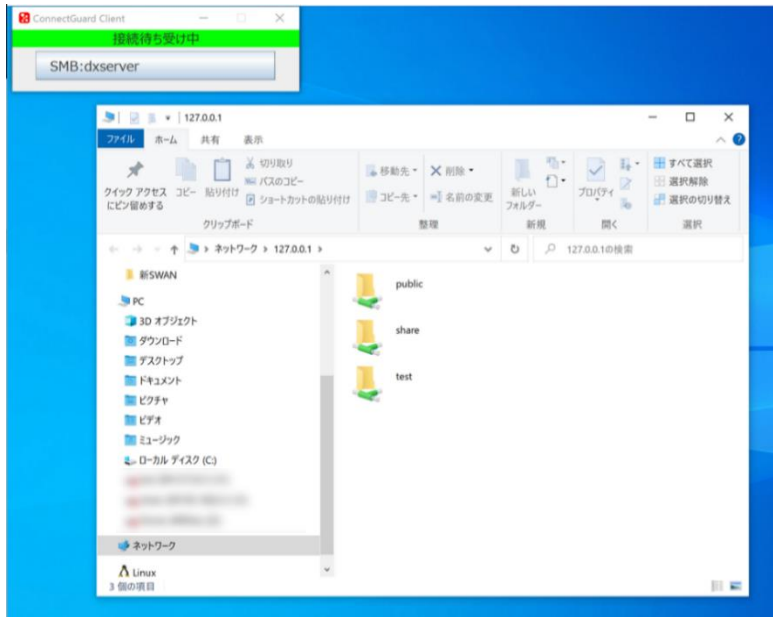


- ①は、開通通知書に記載の「サーバ名」です。
②と③は、「MOT/DX Server」の管理画面にあるユーザー管理>ユーザー登録で登録した「ログイン ID」と「パスワード」です。

<MOT/DX Server の管理画面>



- (3) MOT/DX Server にログインし、フォルダの一覧を表示します。
該当ユーザーがアクセス可能となっているフォルダを開くことができます。



注意事項

- 注 1** : 各フォルダに対するアクセス権限（どのユーザーをアクセス可能にするのか、「読み込みのみ」か「書き込み可能」にするのか、など）については、「MOT/DX Server」の管理画面で各フォルダに設定した制限内容に従います。
- 注 2** : 初回に「Server」と「User」に入力した「サーバ名」と「ログイン ID」は記録されるため、2 回目以降は記録されたものが表示されます。
初回に利用したものと異なる「サーバ名」もしくは「ログイン ID」をご利用になる場合は、表示された情報を上書き変更してご利用ください。
- 注 3** : ご利用の PC が、インターネットに接続する際に認証付きのプロキシサーバ経由でアクセスするようなネットワーク環境では、以下のような「プロキシサーバ認証」の画面が表示されます。

プロキシサーバ認証

プロキシサーバのユーザー名・パスワードを入力してください

ユーザー名

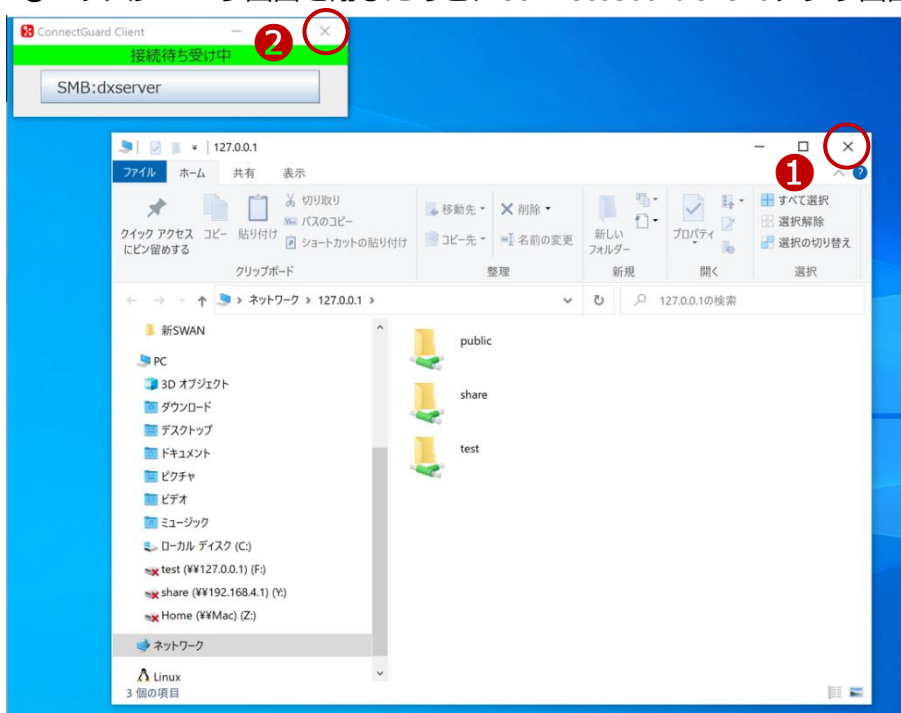
パスワード

認証

認証情報は入力されたものが保存されるため、以降は表示されないことがあります。

3-3. Connect Guard Client アプリを終了する

- ① 「ConnectGuard Client」を終了する場合は、以下の手順で終了します。
 - ① エクスプローラ画面の×印をクリックして画面を閉じます。
 - ② エクスプローラ画面を閉じたあと、ConnectGuardClient アプリ画面の×印をクリックします。

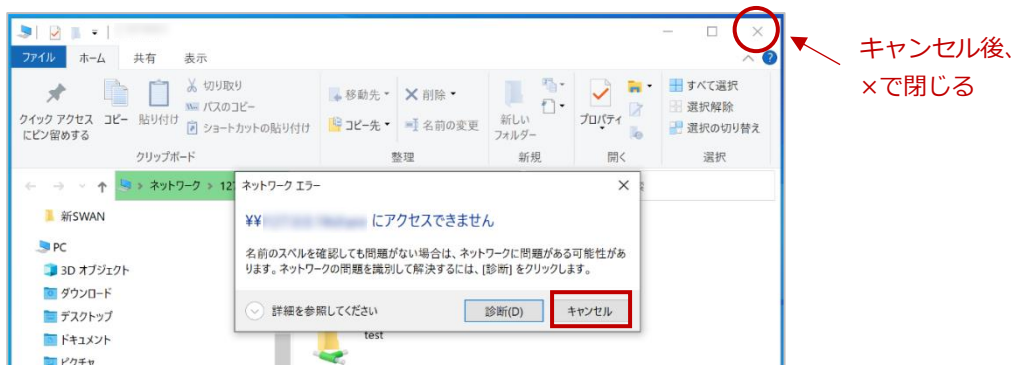


注意事項

注 1 : ①のエクスプローラ画面を閉じたあと、再度エクスプローラ画面を開きたい場合は、②画面の [SMB:dxserver] ボタンをクリックすると、エクスプローラを再度開くことができます。

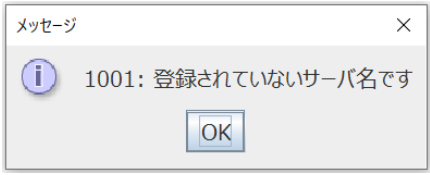
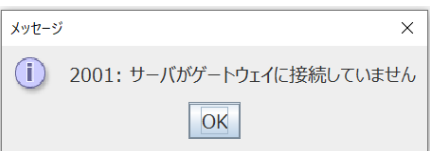
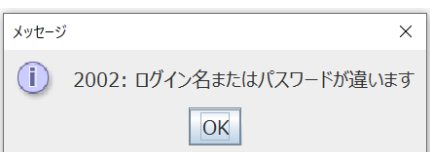
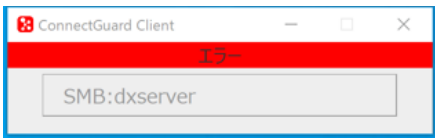

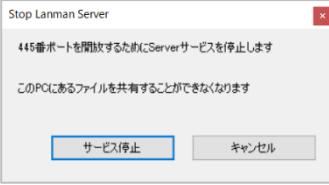
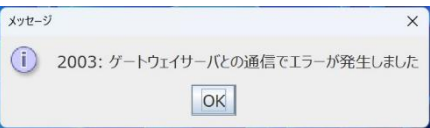


注 2 : エクスプローラ画面を閉じる前に、②の ConnectGuardClient アプリ画面を閉じてしまった場合、以下のような画面が表示される場合があります。



この場合、「キャンセル」をクリックしてポップアップ画面を終了後に、エクスプローラ画面を閉じてください。なお、この場合、MOT/DX Server 上でファイルの編集途中だった場合には、編集した情報の一部、または全てが反映されていない場合がございます。

3-4. エラー画面一覧

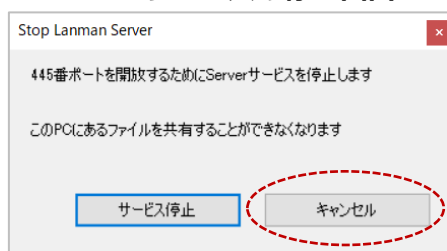
	エラー画面	説明
①		<p>「ConnectGuard LOGIN」画面で、入力したサーバ名に間違いがあった場合に表示します。</p>
②		<p>「ConnectGuard LOGIN」画面でログインボタンをクリック時、Connect Guard 機能が利用できない状態の場合に表示します。</p>
③		<p>「ConnectGuard LOGIN」画面で、入力したサーバ名は正しく、利用しようとしている ConnectGuard 機能も利用可能状態の場合で、指定したログイン ID、またはパスワードのどちらか、あるいは両方に間違いがある場合に表示します。</p>
④	 <p>※上記エラーの場合、MOT/DX Server にログインはできますが、フォルダは開けない以下のような状態になります。</p> 	<p>ConnectGuard Client アプリのインストール時に、以下 Server サービスの停止画面で、「サービス停止」ではなく、「<u>キャンセル</u>」を選択してしまった場合、</p>  <p>または、インストール後にご利用している間に、設定が変更されて Server サービスが起動してしまった場合に表示します。</p> <p><対処方法> この場合、再度インストーラを起動し、[修復]することで「サービス停止」を選択できる画面を表示することができます。 詳細は「Server サービスの停止画面で「キャンセル」を選択した場合」ページをご参照ください。</p>
⑤		<p>サーバとの通信ができないときに表示します。通信環境をご確認ください。</p> <p>※以下の場合も同様です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3003 : ゲートウェイサーバとの通信でエラーが発生しました ・ 1005 : ポータルサーバと通信できません。

3-5. 困ったときは

① Server サービスの停止画面で「キャンセル」を選択した場合

Connect Guard Client アプリのインストール時に、Server サービスの停止画面で「サービス停止」ではなく、「キャンセル」を選択してしまった場合、Connect Guard Client のインストール自体は完了しますが、「Connect Guard 機能」は正常にご利用いただくことができません。

< Server サービスの停止画面 >



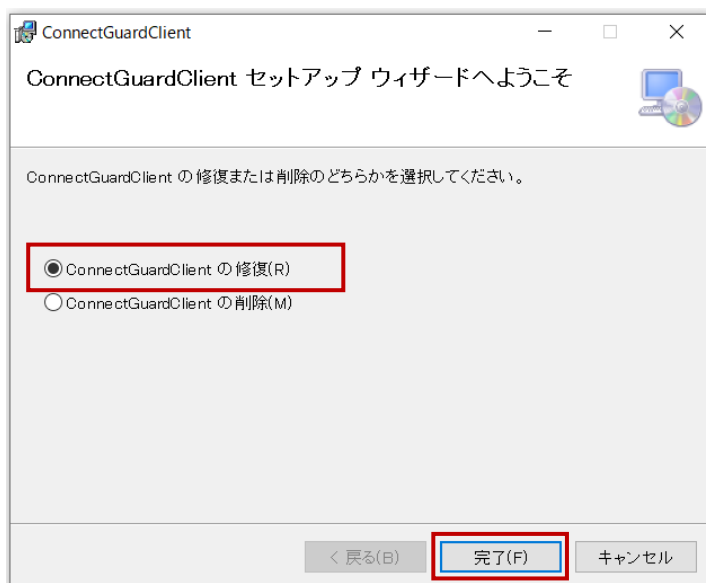
「キャンセル」を選択してしまった場合は、以下の手順で「サービス停止」を選択し直してください。

(1) ダウンロードした ConnectGuardClient.msi のインストーラを再度起動します。

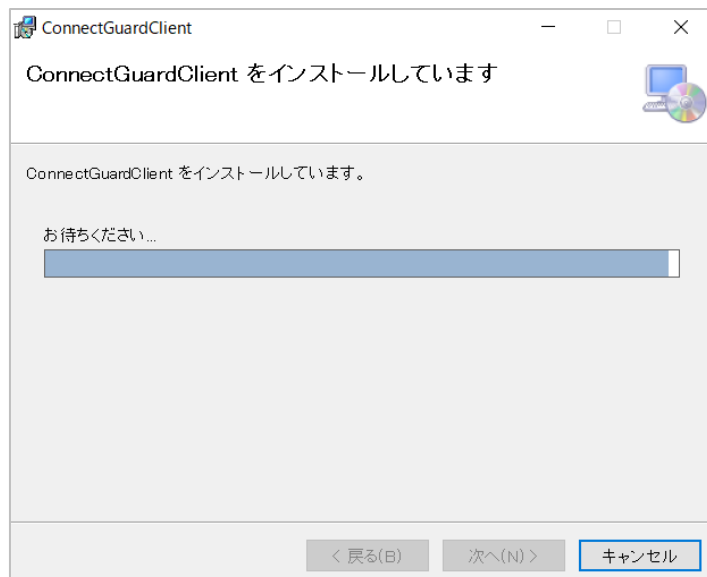


(2) インストーラ起動後、以下の画面を表示します。

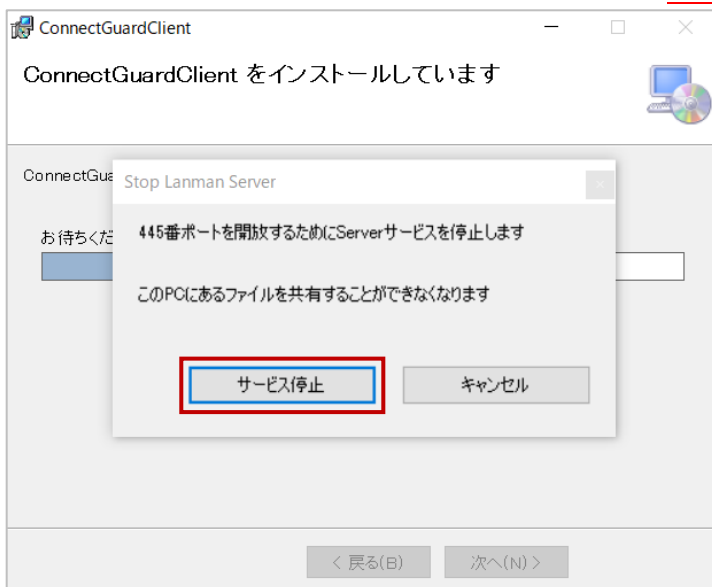
「ConnectGuardClient の修復」を選択し、[完了]をクリックします。



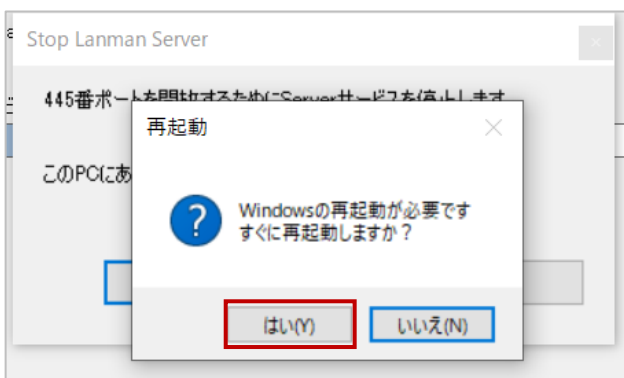
インストール開始



(3) 以下の Server サービスの停止画面を表示するので、「サービス停止」を選択します。



(4) 「サービス停止」を選択後に表示する以下の画面で[はい]を選択し、再起動を行ってください。



以上の手順により、再起動後は「Connect Guard 機能」を正常にご利用いただけます。

② アプリのダウンロード時に警告メッセージが表示された場合

Edgeブラウザで Connect Guard Client アプリをダウンロードしようとした場合に、警告メッセージが表示され、ダウンロードが進まない場合がございます。
その場合は、以下の手順でダウンロードの操作を行ってください。

< ダウンロード画面 >



Connect Guard Clientアプリがダウンロードできます。
ダウンロードボタンをクリックして
処理を続けてください。

Windows版クライアントのダウンロード

他のプラットフォームを表示

↓

< 警告メッセージが表示 >



ダウンロード

ConnectGuardClient.msiは一般的にダウンロードされていません。
ConnectGuardClient.msiを開く前に、信頼できることを確認し...

もっと見る

(1) 警告文が表示されている場所にマウスカーソルを合わせます。



ダウンロード

ConnectGuardClient.msiは一般的にダウンロードされていません。
ConnectGuardClient.msiを開く前に、信頼できることを確認し...

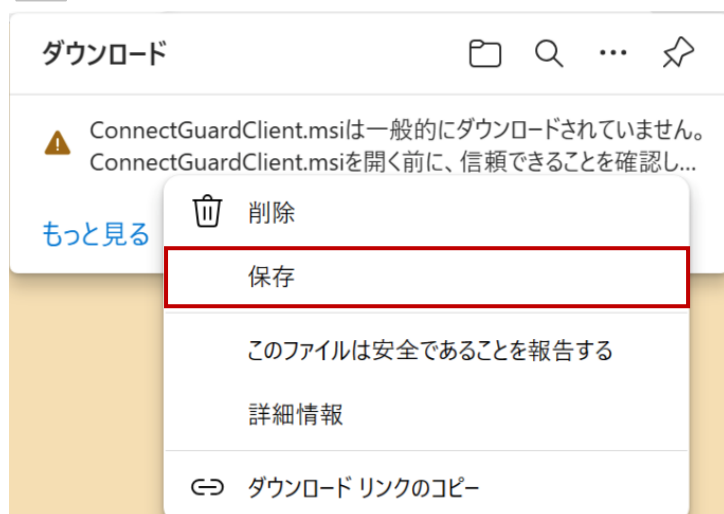
もっと見る

マウスカーソルを合わせる

- (2) ゴミ箱アイコンの右隣に表示する **...** (マウスカーソルを合わせると、「その他のアクション」の吹き出しが出る項目) をクリックします。



- (3) **...** (「その他のアクション」) をクリック後に表示するメニューから、「保存」をクリックします。



- (4) 「保存」をクリック後、以下のような新たな画面を表示します。「詳細表示」をクリックします。



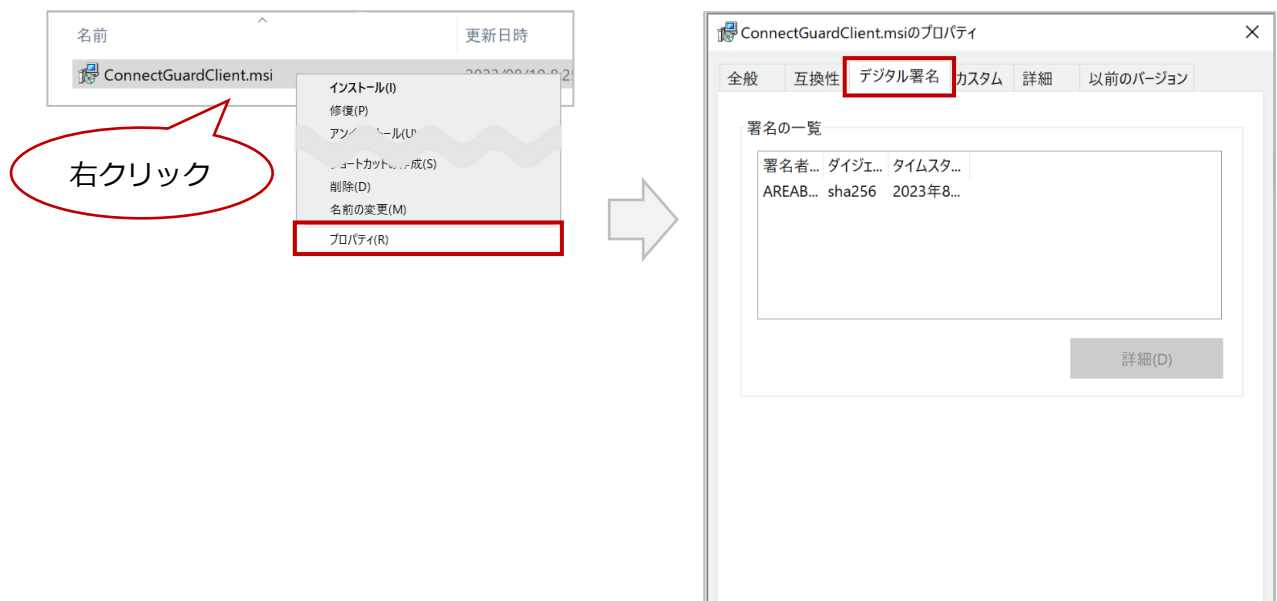
(5) 「詳細表示」をクリック後に展開する「保持する」をクリックします。

「保持する」をクリックすることで、Connect Guard Client アプリインストーラがディスクに保存されます。



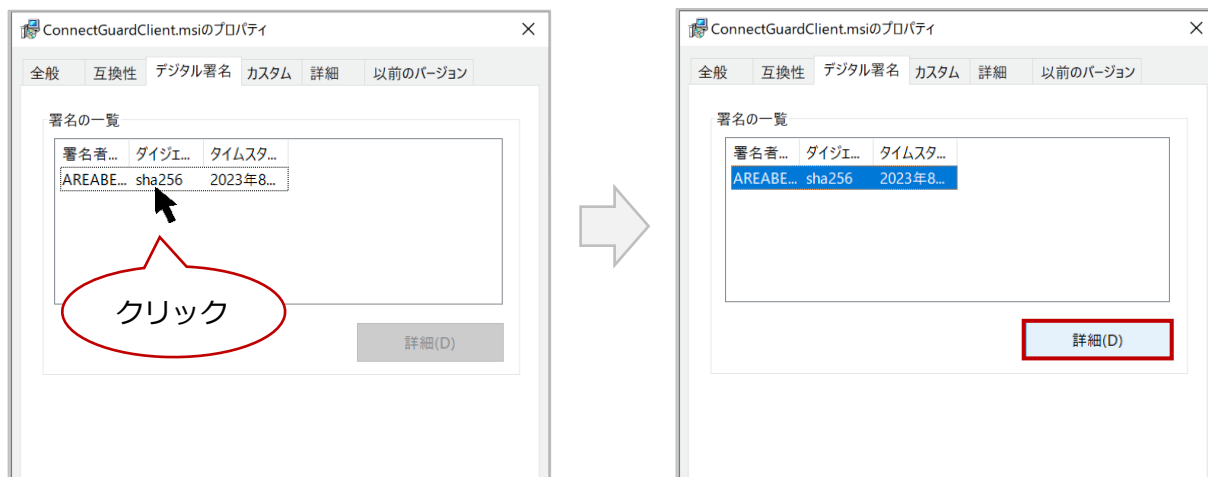
(6) 保存された Connect Guard Client アプリインストーラの正当性は、以下の手順で確認することができます。

① ConnectGuardClient.msi を右クリックし、「プロパティ」の「デジタル署名」タブを表示します。



②署名の一覧をクリックすると、[詳細]がクリックできる状態になります。

[詳細]をクリックし、「デジタル署名の詳細」画面を表示します。



- 「デジタル署名の詳細」画面では、アプリの開発元が AREABE JAPAN INC. であること、それを Sectigo 社が公証していることが確認できます。



注意事項

デジタル署名情報に不審な点がある場合、該当するアプリの使用、あるいはインストール作業は行わないでください。

また、その場合は弊社宛てにご連絡ください。

4. クライアント PC (Mac) の設定・操作

クライアント PC が Mac の場合、本項の手順でインストールを行ってください。

4-1. Connect Guard Client アプリをインストールする

本機能をご利用になる PC には、あらかじめ Connect Guard Client アプリがインストールされている必要がございます。最新版のアプリをダウンロードし、インストール作業を行ってください。

- (1) Connect Guard Client アプリを <https://connect-guard.swanstor.com/> からダウンロードします。



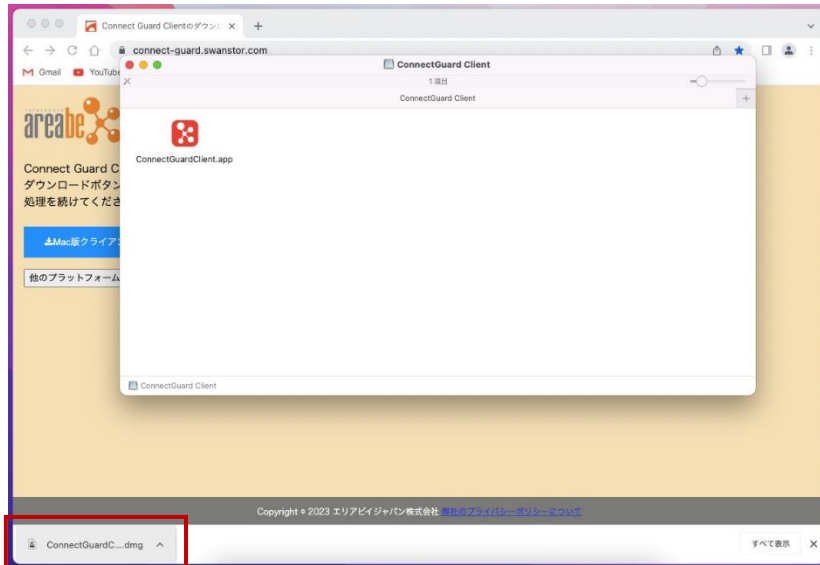
※アプリはダウンロードしようとする環境にマッチした実行ファイルが自動選択されます。違うプラットフォームの実行ファイルをダウンロードしたい場合は、**[他のプラットフォームを表示]**をクリックしてください。クリックすると、[Windows 版クライアントのダウンロード]ボタンを表示します。

- (2) 以下のメッセージが表示される場合がございます。

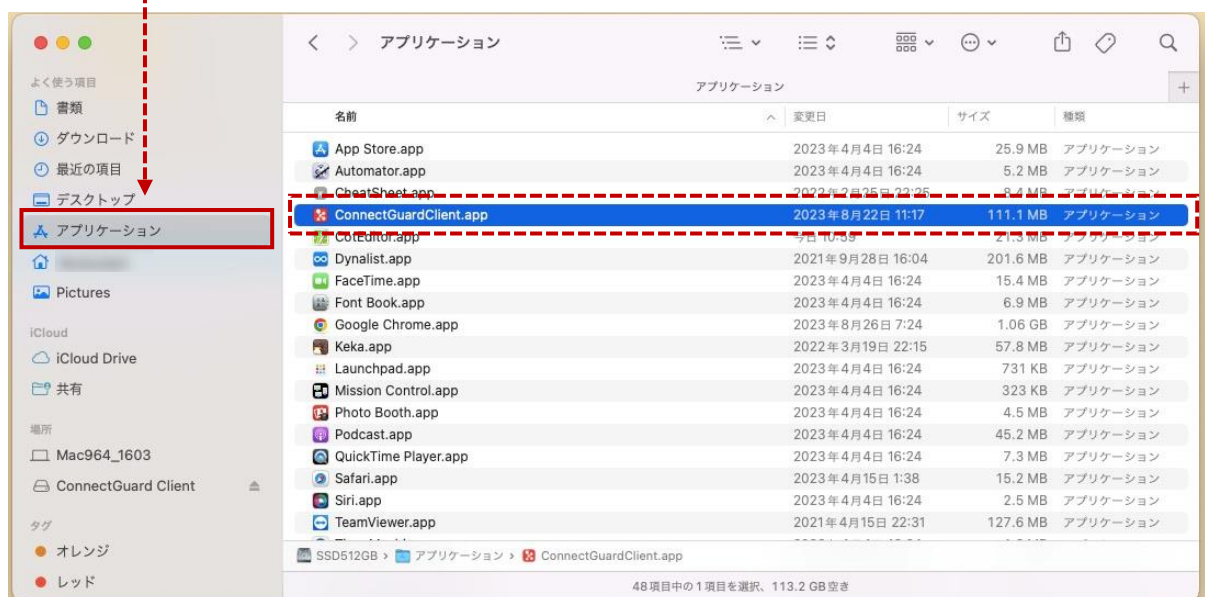
表示された場合は、「許可」を選択し、ダウンロードを行ってください。



(3) 本機能をご利用になるクライアント PC で、ダウンロードした ConnectGuardClient.dmg を開きます。



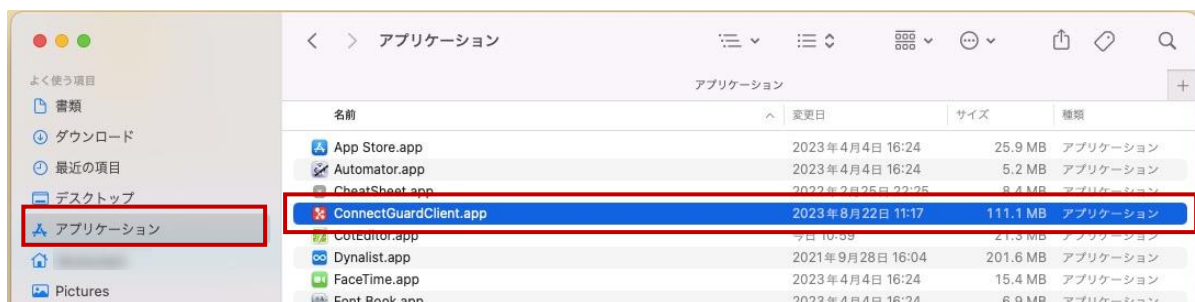
(4) ConnectGuardClient.dmg をマウスでドラッグし、「アプリケーション」フォルダにコピーをします。



これで、アプリのインストールは終了です。

4-2. Connect Guard Client アプリを起動する

(1) 「アプリケーション」フォルダから「ConnectGuard Client」を起動します。



※ 「ConnectGuard Client」をダブルクリックした後、以下のような画面が表示され、起動しない場合がございます。

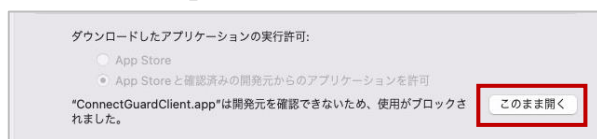


この場合は、「OK」をクリックして画面を閉じた後、以下の処理を行ってください。

① macOSによって、メニュー名が異なります。

- ・対象：macOS Monterey、macOS Big Sur
システム環境設定>セキュリティとプライバシー>「一般」を開く
- ・対象：macOS Ventura
システム設定>プライバシーとセキュリティ>「セキュリティ」を開く

② 「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可」の欄に以下の表示があるので、「このまま開く」をクリックします。



※macOS Ventura の場合のみ
以下の画面で許可が必要です

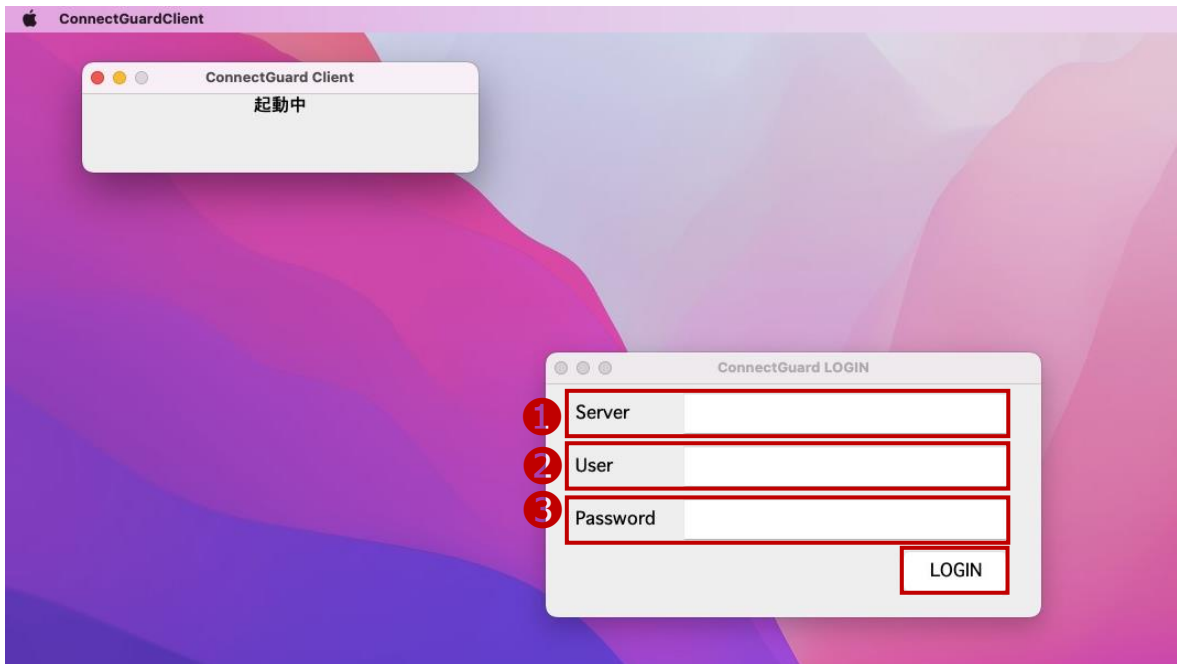


③ 以下が表示されたら、「開く」を選択します。



(2) 「ConnectGuard Client」を起動後、以下の「ConnectGuard LOGIN」画面を表示します。
アカウント情報を入力し、[LOGIN]ボタンをクリックします。

- ① Server : MOT/DX Server の管理画面に記載の「サーバ名」を入力します。
- ② User : MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「ログイン ID」を入力します。
- ③ Password : MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「パスワード」を入力します。

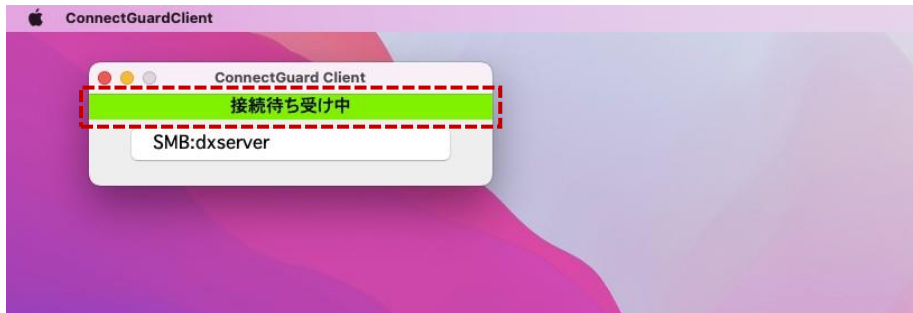


- ①は、開通通知書に記載の「サーバ名」です。
②と③は、「MOT/DX Server」の管理画面にあるユーザー管理>ユーザー登録で登録した「ログイン ID」と「パスワード」です。

<MOT/DX Server の管理画面>



- (3) [LOGIN]ボタンをクリック後、画面左上の「ConnectGuard Client」画面が「接続待ち受け中」に変わったことをご確認ください。



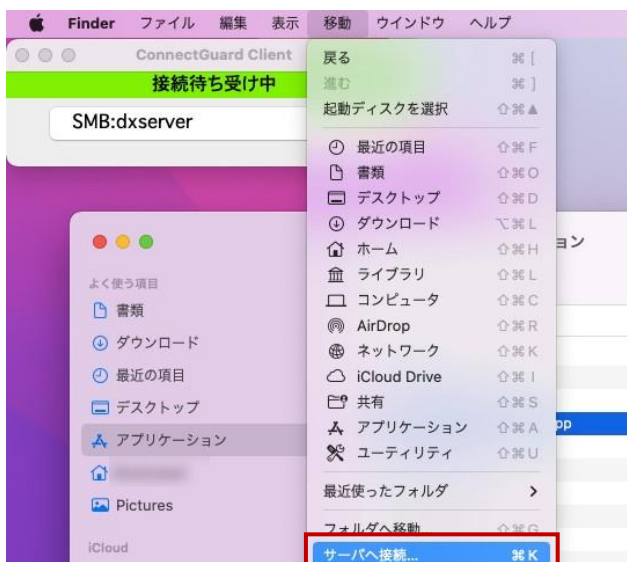
注意事項

- 注 1** : 初回に「Server」と「User」に入力した「サーバ名」と「ログイン ID」は記録されるため、2 回目以降は記録されたものが表示されます。
初回に利用したものと異なる「サーバ名」もしくは「ログイン ID」をご利用になる場合は、表示された情報を上書き変更してご利用ください。
- 注 3** : ご利用の PC が、インターネットに接続する際に認証付きのプロキシサーバ経由でアクセスするようなネットワーク環境では、以下のような「プロキシサーバ認証」の画面が表示されます。



認証情報は入力されたものが保存されるため、以降は表示されないことがあります。

- (4) 「ConnectGuard Client」画面が「接続待ち受け中」の状態では、Finder の「移動」メニューから「サーバへ接続」を選択します。



(5) 表示する「サーバへ接続」画面で、以下を入力し、[接続]をクリックします。

smb://<ログイン ID>@127.0.0.1:2445/<フォルダ名>

ログイン ID とフォルダ名は、お客様によって異なります。

- ・ **ログイン ID** : MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「ログイン ID」を入力します。
※項番(2)の②User で入力した「ログイン ID」と同じです。

- ・ **フォルダ名** : アクセスする対象のフォルダ名を入力します。

MOT/DX Server の管理画面で登録したフォルダ名です。

※アクセス制限により、アクセス不可のフォルダ名を入力した場合、
次ページの項番 (6) にて、接続が行えません。



↑

上記の場合、

ログイン ID が「user1」のユーザーが、「TEST1」のフォルダにアクセスする場合の入力例です。

注意事項

注 1 : 各フォルダに対するアクセス権限（どのユーザーをアクセス可能にするのか、「読み込みのみ」か「書き込み可能」にするのか、など）については、「MOT/DX Server」の管理画面で各フォルダに設定した制限内容に従います。

注 2 : Connect Guard Client は通常リモートファイル接続で使うポート 445 ではなく、ポート 2445 を利用します。接続先サーバ名、IP アドレスはループバックアドレスの 127.0.0.1 です。

(6) 接続後に表示する以下の画面で、以下を入力し、[接続]をクリックします。

①名前：MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「ログイン ID」を入力します。

②パスワード：MOT/DX Server の管理画面で登録したユーザーの「パスワード」を入力します。

※項番 (2) の②User、③Password で入力した「ログイン ID」「パスワード」と同じ情報を入力

サーバ「127.0.0.1」用の名前とパスワードを入力してください。

ユーザの種類: ゲスト 登録ユーザ

① 名前: user1

② パスワード: [masked]

このパスワードをキーチェーンに保存

キャンセル 接続

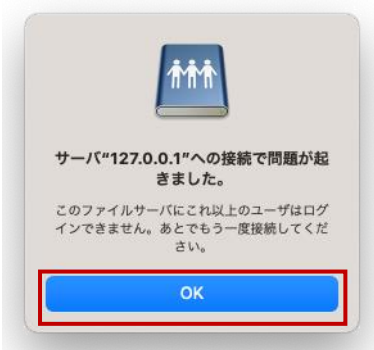
<注 1>

②の「パスワード」の入力項目に、パスワードロックが掛かっている場合がございます。その場合は、ロックを解除してください。



<注 2>

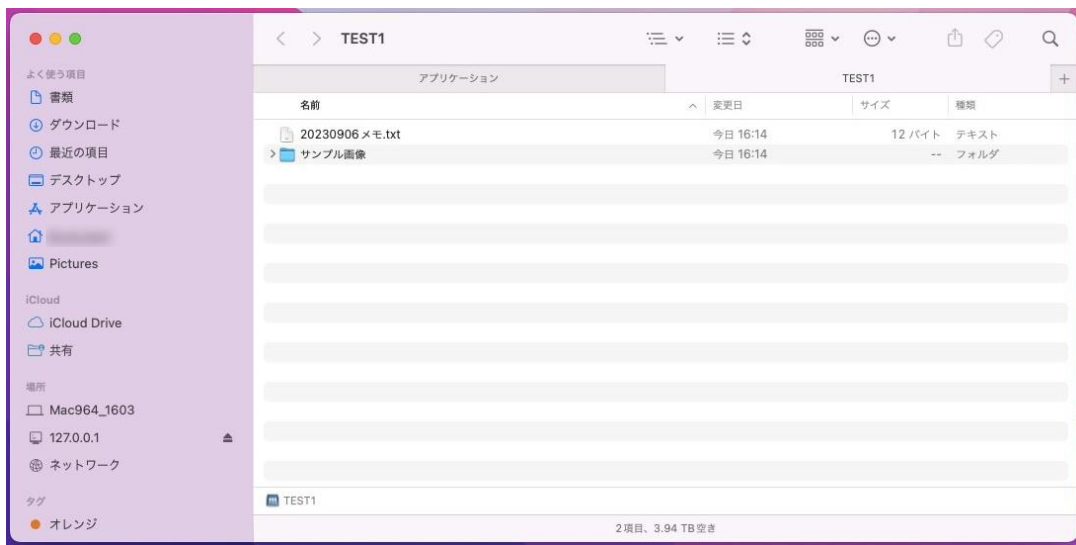
前ページの項番 (5) にて、アクセス不可のフォルダ名を入力した場合、項番 (6) の[接続]をクリック後に以下の表示がされ、接続できません。この場合、[OK]をクリック後に項番 (5) の画面を再度表示するので、アクセス可能なファイル名を入力し直してください。



※左図のメッセージが表示されるまで時間がかかる場合がございます。
[接続]をクリックしても接続できず、左図のメッセージも表示されない場合は、項番 (6) の画面を「キャンセル」で閉じて、Finder の「移動」メニュー>「サーバへ接続」から、再度、接続し直してください。


(7) MOT/DX Server にログインし、指定したフォルダを表示します。

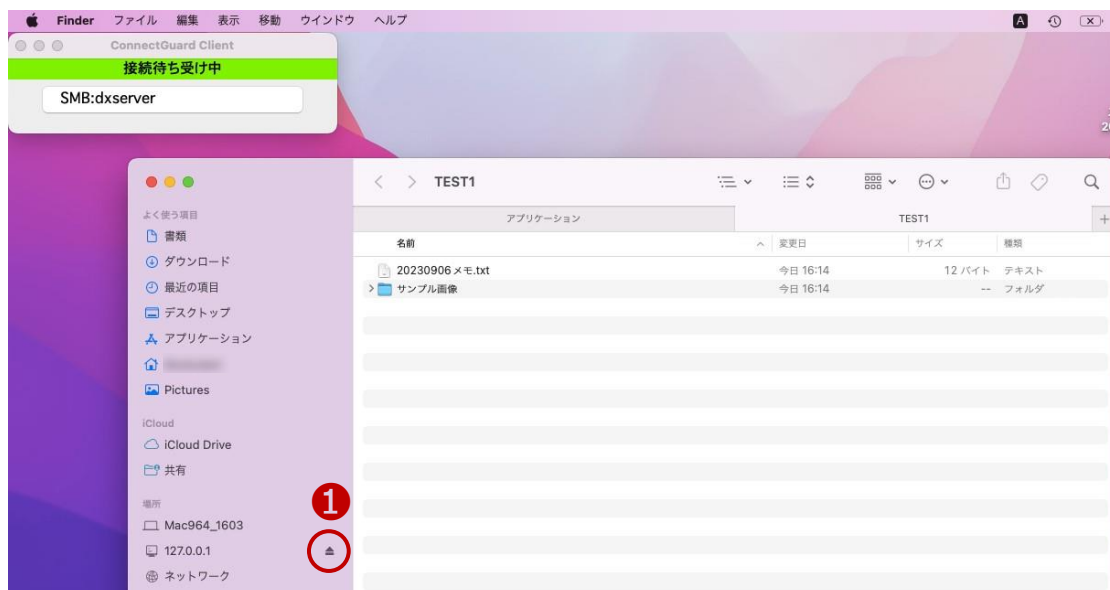
※表示したフォルダの「読み込みのみ」か「書き込み可能」かは、「MOT/DX Server」の管理画面で各フォルダに設定した制限内容に従います。



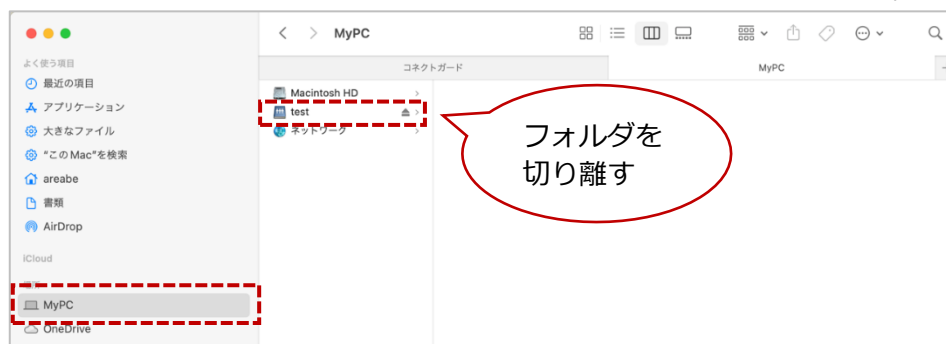
4-3. Connect Guard Client アプリを終了する

(1) 「ConnectGuard Client」を終了する場合は、以下の手順で終了します。

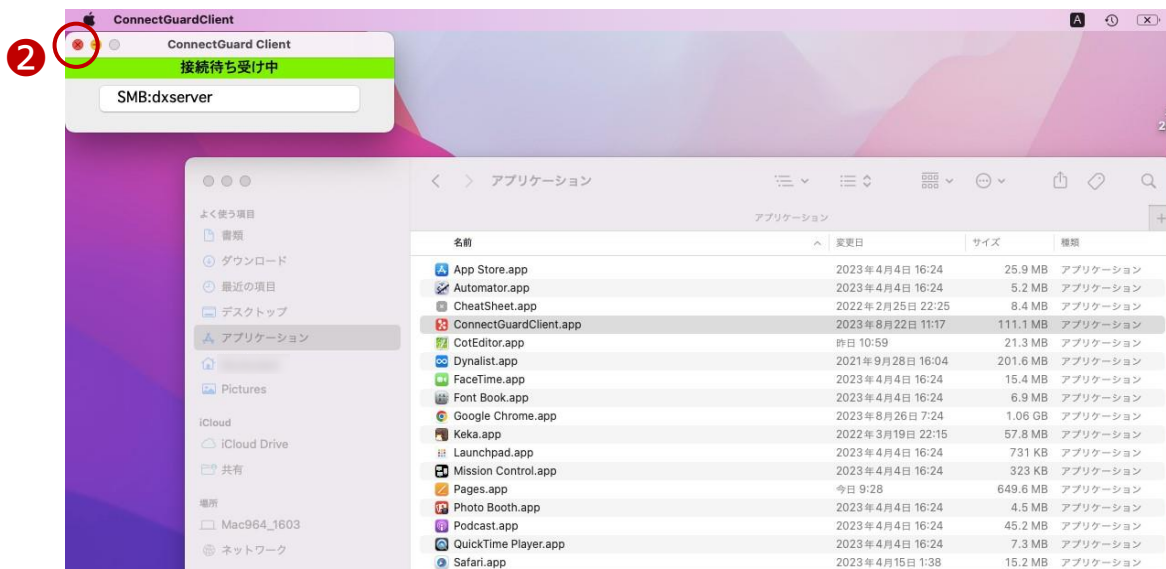
- ① 「127.0.0.1」の  をクリックして、切り離します。
切り離しが終了すると、「127.0.0.1」の表示が消えます。



※上記表示がない場合、PC ログインユーザー名の中からフォルダを切り離します。



- ② 上記の切り離しが終了したら、ConnectGuardClient アプリ画面の赤丸印のxをクリックして、アプリを終了します。



注意事項

注 1 : ①の Finder 画面で切り離れたあと、再度エクスプローラ画面をもう一度開きたい場合は、ConnectGuardClient アプリ画面が、緑の「接続待ち受け中」の状態のまま、Finder の「移動」メニューから「サーバへ接続」を選択する手順から接続することで、再度フォルダを開くことができます。




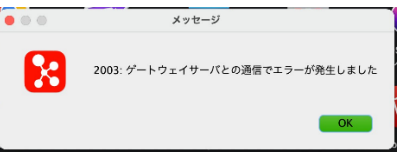
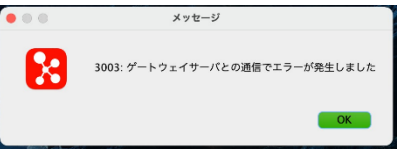

注 2 : ①の Finder 画面で切り離す前に、②の ConnectGuardClient アプリ画面を閉じてしまった場合、以下のような画面が表示される場合があります。



この場合、「すべてを接続解除」をクリックしてポップアップ画面を終了してください。なお、この場合、MOT/DX Server 上でファイルの編集途中だった場合には、編集した情報の一部、または全てが反映されていない場合がございます。その場合、以下のようなエラーが表示されることがあります。



4-4. エラー画面一覧

	エラー画面	説明
①		「 ConnectGuard LOGIN 」画面で、入力したサーバ名に間違いがあった場合に表示します。
②		「 ConnectGuard LOGIN 」画面でログインボタンをクリック時、Connect Guard 機能が利用できない状態の場合に表示します。
③		「 ConnectGuard LOGIN 」画面で、入力したサーバ名は正しく、利用しようとしている ConnectGuard 機能も利用可能状態の場合で、指定したログイン ID、またはパスワードのどちらか、あるいは両方に間違いがある場合に表示します。
④		127.0.0.1 での通信待受が開始できない場合に表示します。 <以下、表示されるタイミングの一例> <ul style="list-style-type: none"> ・「Connect Guard Client アプリを起動する」で、アクセス権限のないファイル名で接続しようとした場合 ・アプリを起動せずに、サーバ接続した場合 ※本エラー表示は、問題が発生した際、すぐに表示されず、時間経過後に表示される場合がございます。
⑤		ゲートウェイサーバとの通信ができないときに表示します。 通信環境をご確認ください。
⑥		ゲートウェイサーバとの通信ができないときに表示します。 通信環境をご確認ください。
⑦		ポータルサーバに接続できないときに表示します（接続先のポート番号など、情報取得の通信ができない場合に表示）。 通信環境をご確認ください。

5. 改訂履歴

Ver.	改訂日	改訂内容
第 1.0 版	2023/08/22	初版
第 1.1 版	2023/09/25	・ Mac 端末対応 ・ ダウンロード画面に「他のプラットフォーム」ボタンを追加

【MOT/DX Server】

(別紙) Connect Guard機能 ユーザーマニュアル

2023年09月25日 第1.1版

株式会社バルテック